

教育目標
 ひらこ世界へ
 のびようと
 つくろう夢を
 こえよう自分を

紙面から

- 学校創立から150周年! 1・2
- 学校創立から50周年!、わかば教室 2
- 市立小学校で使用する教科書が決まりました 他・3
- 学びのチャンスいろいろ 4

日野市立学校は、学校創立から10年ごとの節目に記念行事を実施しています。
 令和5年度は150周年を迎える4校のほか、50周年を迎える3校において、周年行事が執り行われます。

学校創立から150周年!

日野第一小学校

本校は明治6年5月5日に現在の普門寺の本堂を借りて開校しました。児童数の増加により新しい校舎が必要になると、その建築費用の2,000円を保護者や地域の方が出し合って工面しました。地域の方々の学校への熱い思いがこの時代から連綿と続いていることが感じられます。その後も何度か校舎の増改築を繰り返し、戦後現在の地に新校舎が建てられました。児童数の急増による教室不足で2部授業が行われた時代があったり、校庭などで遺跡が見つかり2度も発掘調査が行われたり、校庭のぬかるみに長い間苦労したり等様々なことがあっても、常に本校は保護者・地域の皆様に大切に育まれていました。卒業生は1万人を超え、3代、4代にわたり本校出身という方もいます。今後も教育活動の充実に取り組み、本校に関わってくださった方々の思いに応えてまいります。



80周年記念式典の様子(昭和28年)



現在の日野第一小学校の校舎
 築57年になります。

日野第四小学校

明治6年、日野第四小学校は安養寺の一部を校舎とし、下田小学校として生まれました。明治41年には日野第一小学校の分校となり、下田分校と名前を変え、昭和30年に日野第一小学校から分かれて、日野第四小学校となりました。このように本校は明治、大正、昭和、平成、令和の5つの時代に歴史を刻んできました。今年の6月にはシンガーソングライターのあいみょんさんが来校し、子供たちと一緒に歌ったり、給食を食べたりと交流しました。150周年を彩る、そして、子供たちにとってもすてきな思い出となりました。これからも「夢中になれる 夢中にさせる 日野四小」を目指して、子供たち一人一人の想いを大切に教育活動を進めてまいります。



明治半ばから昭和の始めの校舎



現在の校舎

潤徳小学校

本校は、明治6年(1873年)5月12日、当時の5つの村(高幡村、三沢村、落川村、百草村、程久保村)の村民が協力し、寺子屋であった三沢の医王寺を村の学校とすることを決め、「潤徳学舎」と名付けたことが始まりです。その後、明治11年(1878年)に、「JA東京みなみ 七生支店」の場所に学校が移り、さらに昭和34年(1959年)に現在の場所に新たな校舎が建設され、今に至っています。開校以来、11,000余名の卒業生を輩出してきた伝統ある本校。地域に根差した学校として、「敬愛・自由・勤労」の教育目標を基に、学校キャッチフレーズの「笑顔招福」を具現化すべく、笑顔いっぱい、元気いっぱい、やる気いっぱいの潤徳の子供たちをこれからも育ててまいります。



明治11年から昭和34年まで使用された校舎



150回目を迎えた開校記念日を祝って

平山小学校

明治6年5月宗印寺を仮校舎とし、本校の前身である真心学舎が開校しました。その後、校地移転や6度の校名変更を経て、現在の学び舎に至ります。昭和50年前後の本校児童数増加に伴い、昭和53年には平山台小学校が新設され、その後の統合により平成18年4月より新校平山小学校として新たなスタートを切りました。あわせて本年はわかさ学級開設50年を迎える節目の年でもあります。卒業生は8,036名(令和4年度末現在)を数え、先人の思いや願いを受け継ぎながら150年の歴史と伝統を紡いできました。現在はコミュニティ・スクールとして、農業や放課後学習教室をはじめあらゆる場面で地域の皆様に支えていただきながら、「一人一人を大切に魅惑力ある楽しい学校」づくりに取り組んでいます。



木造校舎の時代



開校150周年記念航空写真撮影

学校創立から50周年!

第四幼稚園

本園は昭和48年4月に開園し、今年度開園50周年を迎えることができました。当初は5歳児1年保育2学級、42名でのスタートでした。その後、5歳児2学級、4歳児1学級の3学級編成を経て、昭和51年からは5歳児、4歳児各1学級、計2学級編成となり、現在までたくさんの子供たちを育ててきました。平成29年に第三幼稚園、令和3年に第五幼稚園との統合を経て、昨年度までに1,611名の修了児を送り出しています。

多摩川近くの豊かな自然の中で地域の皆様と共に歩んできた第四幼稚園。これまで支えてくださった皆様への感謝の気持ちを大切に、今後も幼児が環境にわくわくしながら関わり、遊びの中での学びを大切にする保育を進めていきたいと考えています。

昭和48年開園当初の第四幼稚園



開園50周年記念航空写真
撮影:フォトスタッフ

日野第七小学校

本校は、昭和48年4月、日野第一小学校と日野第五小学校の学区の再編により、神明上台地に設立されました。その後、近隣には市役所、中央公園、市民会館、そして高等学校や大学も誕生し、恵まれた学習環境へと整備されてきました。

校庭を囲むように移植された桜の木は見事に根付き、咲き誇る姿は年を重ねるごとに子供たちや地域の方の心にも焼付き、いつしか「桜の学校」として親しまれるようにもなりました。その桜の木も50年の歴史の中で、少しずつ新たな生命へと受け継がれてきています。

日野第七小学校もこの半世紀を節目として、次の50年、100周年に向けて新たな教育目標の下スタートしました。今後も地域と共にある学校として教育活動を進めてまいります。

昭和49年3月1日を
開校記念日に制定



現在の日野第七小学校の校舎と桜

日野第四中学校

令和5年度、日野第四中学校は開校50周年を迎えることができました。昭和48年4月1日に日野第二中学校を母体校として5番目の学校として開校しました。生徒537名14学級、教職員24名で始まりました。本校のシンボルである泰山木6本が校舎南側に植樹され、校章と校旗には、泰山木の葉のように「かづよく明るく」、泰山のように「動じず、度量の大きい人間に成長してほしい」という願いがこめられました。本校の伝統として受け継がれている泰山祭では、現在も生徒たちは心一つにして、力強い演技や演奏を行っています。これからも地域や保護者の皆様と連携し、生徒の笑顔があふれ、生き生きと過ごせる学校を作っていきたいと思っております。

第1回の入学式の様子



現在の入学式の様子

わかば教室

日野市わかば教室は、日野市在住で小・中学校に在籍し長期間の欠席状況にある児童・生徒に対して安心して過ごせる学びの場を提供しています。わかば教室では人との関わりを通して、社会性や自立心の育成を目指しています。

また、毎日、常駐しているスクールカウンセラーとの相談活動を通して、個人の悩みなどを共有し人との関わりについてもアドバイスをもらうことで、いろいろなことに少しずつ積極的に取り組めるようになっていきます。



一人一人の得意なものを見つけ伸ばす時間『わかデミー』

自分と対話して、「自分が好きなこと、やりたいことは何か」を見つけ、「自分にあったやり方」で実践をしていく時間「わかデミー」。絵を描いたり折り紙を折ったり、運動で汗を流したりして、教科等の学習を含め一人一人様々な活動をしています。中には、栽培の時間に取り組んだ内容をさらに深めようとこの時間に多くの栽培法を調べる人もいます。「子供が悩み考えている時間」が自分の道を切り開いていく力になると考え大切にしています。自分との対話や自己決定を踏まえた表現活動は、主体的な学びの基礎となります。わかば教室でのゆったりと流れる時間の中で子供たちが、生きる力を育てていけるように支援しています。



「折り紙」

いろいろな行事を実施しています

わかば教室では、毎日の教室での活動以外にいろいろな行事も行っています。

1学期には、春の校外遠足でふれあい橋に出かけました。また、畑で収穫できた野菜で収穫祭を実施し、カレーなどをみんなで作りました。図書館を訪れて本の楽しさにも触れました。今後も、美術鑑賞教室、秋の社会科見学、学習発表会などがあります。また、スポーツ大会も学期ごとに実施しています。どの行事にも子供たちは準備から積極的に関わり、当日も多くの子供が参加しています。様々な行事を通して、人と関わる力や学ぶ力を育んだり、成功した喜びを実感したりしています。



「春の校外遠足」

オンラインわかば教室

2学期から「オンラインわかば教室」を始めました。わかば教室に来ることが難しい場合、オンラインを活用してわかば教室の様子を一部見ることが出来ます。詳しくは各学校までお問い合わせください。

教育指導課

令和6年度から市立小学校で使用する教科書が決まりました



日野市教育委員会では、令和5年8月23日開催の教育委員会定例会において令和6年度から4年間、小学校で使用する教科書を採択しました。

日野市の児童の学習にふさわしい教科書を公正に採択するため、教員による教科委員会での調査研究や、教科用図書審議会からの答申、市民の方からいただいた意見等も参考にしながら審議しました。

問 教育指導課(☎042-514-8728)

令和6年度 小学校使用教科書

| 項目 | 発行者 |
|-----|--------|
| 国語 | 光村図書 |
| 書写 | 光村図書 |
| 社会 | 教育出版 |
| 地図 | 帝国書院 |
| 算数 | 東京書籍 |
| 理科 | 大日本図書 |
| 生活 | 東京書籍 |
| 音楽 | 教育芸術社 |
| 図工 | 日本文教出版 |
| 家庭 | 東京書籍 |
| 保健 | Gakken |
| 外国語 | 東京書籍 |
| 道徳 | 東京書籍 |

※外国語は5年生と6年生の内容が繋がっているため、令和6年度に限り6年生は現在使用している教育出版の新版教科書を使用します。

教育委員から一言 ～新しい教科書を使う皆さんへ～

わくわくしながら学べる教科書です。動画などにつながるQRコードが増えて夢中になるかもしれません。目を大切にしてください。



高木委員

児童の皆さんが見通しをもって自ら学び、お互いから学べるように一生懸命選びました。



真野委員

「なぜだろう。」「どうして?」は一人一人の未来への道です。新しい教科書で自分の学びを一層広げたいことを願っています。



正留委員

教科書としてはもちろん、より学びを深めたり広げるコンテンツが充実しています。親子でご覧ください。



岩下委員

ひのっ子ががんばってます



小学校合唱団のコンクール結果



第90回NHK全国学校音楽コンクール 東京都コンクール小学校の部予選

金賞受賞 平山小学校 旭が丘小学校 七生緑小学校

東京都コンクール小学校の部本選

銀賞受賞 平山小学校 七生緑小学校

銅賞受賞 旭が丘小学校

平山小学校・旭が丘小学校・七生緑小学校

日野第六小学校



日野市民体育大会 金・銀メダル!

4年生の矢島日咲さんは、8月27日に行われた第61回日野市民体育大会において、小学4年生以下女子50m平泳ぎで、50秒8のタイムで見事優勝を果たしました。さらに、50m自由形では41秒1のタイムで準優勝になりました。これからも記録を更新し、活躍してくれることを期待しています。

三沢中学校

夏の部活動の結果

- 陸上部 全国大会、関東大会 出場
- 合唱部 NHKコンクール都予選 銀賞
- 吹奏楽部 都コンクール 銀賞
- 剣道部 日野・多摩・稲城市大会 女子個人戦 準優勝、女子団体戦 優勝、男子団体戦 3位
- 卓球部 都大会 男子団体ベスト16、JUIC杯カデット大会 女子団体 2位
- サッカー部 市長杯 3位
- 野球部 文部科学大臣杯 日南地区大会 予選 3位



日野第一中学校

●水泳部 第47回関東中学校水泳競技大会出場

男子1,500m自由形に川島 紘太さんが出場しました。記録17分19秒26で第8位に入賞しました。



●陸上部 第51回関東中学校陸上競技大会出場

中学2年女子100mの部に山内 うたさんが出場しました。記録13秒00でした。



日野第四中学校



関東・全国大会出場!

東京都中学校総合体育大会

- 男子 100m平泳ぎ、200m平泳ぎ 楠田聖史さん 全国大会出場(200m平泳ぎ)
- 女子 400m個人メドレー 高谷杏実さん 関東大会出場

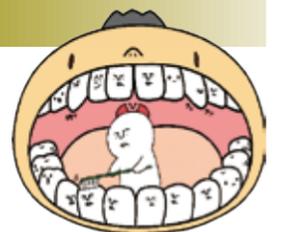
健康課

ひのっ子の歯を健康に!

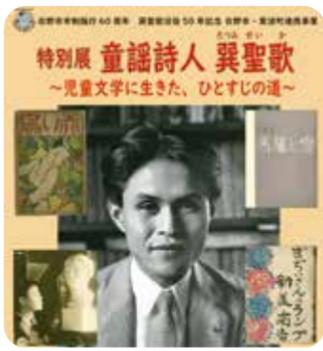
小・中学生の歯肉炎が増加しています。歯肉炎を放置すると、歯周病で歯を失う原因になります。歯を失うと食事がうまく食べられない、スポーツをする時にかみ合わせられずに力がでない等、生活に支障が出てしまいます。毎日

の丁寧な歯みがきと定期的な歯科健診を欠かさないようにしましょう。ひのっ子、ご家庭、学校で協力し、健康なお口の環境を守っていきましょう。

問 健康課(☎042-581-4111)



没後50年「たきび」の詩人巽聖歌の特別展



神明4丁目にある新選組のふるさと歴史館では現在、JR中央線豊田駅の発車メロディにもなっている童謡「たきび」の作詩で有名な巽聖歌の特別展を開催しています。『赤い鳥』など大正・昭和の児童文学界で活躍し、新美南吉を世に送り出し、また、日野第四小学校や七生中学校の校歌も作詞した巽聖歌の人生から見てきた、児童文学ひとすじに取り組む生き様に注目して、その生涯と業績を紹介しています。

特別展 童謡詩人 巽聖歌 ～児童文学に生きた、ひとすじの道～
【会期】10月7日(土)～12月10日(日)
9:30～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月曜日(休日の場合は開館し、翌平日休館)
【入館料】大人 200円、小中学生 50円
【会場】新選組のふるさと歴史館(☎042-583-5100)



考古学スタンプラリーを開催中

程久保にある日野市郷土資料館では、日野で見付かった土器などを展示しています。また、企画展では百草地域にある百草八幡神社から新たに見付かった昔の瓦などを紹介しています。11月27日までは、関東地域の博物館などで開催している「関東考古学フェアスタンプラリー」のスタンプも設置しています。ぜひ、郷土資料館に遊びに来てください。



中世瓦が語る寺と神社 ～日野の真慈悲寺と百草八幡神社～
【会期】10月7日(土)～令和6年1月14日(日) 9:00～17:00
【休館日】月曜日(休日の場合は開館し、翌平日休館)、年末年始
【入館料】無料
【会場】日野市郷土資料館(☎042-592-0981)

文化スポーツ課

ひの亭こども落語ワークショップ



大好評だった『ひの亭こども落語ワークショップ』が今年度もやってくる！
しゃべりたい！笑わせたい！伝えたい！そんな小学生を大募集！小ばなしや短い落語を覚えて最終日は発表会(こども寄席)に出演。初めてでも大丈夫！さあ、キミも「落語家」になろう！

【日時】令和6年1月7日(日)、14日(日)、20日(土)、28日(日)の全4回
(1回目～3回目)小学1～3年生の部 10時～11時30分
小学4～6年生の部 13時30分～15時
(4回目)「ひの亭 こども寄席」全学年合同 11時～12時30分
【会場】七生公会堂 ホール
【参加費】1,500円(税込み)※手ぬぐい・扇子代込み
【定員】小学1～3年生の部:10名/小学4～6年生の部:6名
【受付開始】11月26日(日) 窓口10時/電話14時
※先着順。定員に達し次第、受付終了となります。
【予約・問】七生公会堂(☎042-593-2911)

中央公民館

公民館平和事業を開催しました

令和5年8月6日、多摩平交流センターにて公民館平和事業を開催しました。戦争体験者の談話、公民館朗読・合唱サークルのパフォーマンスの他、今年は明星大学演劇部「劇団時間ドロボウ」や音楽ボランティアサークル「Freedom music」など多くの若者たちが参加し、平和についての公演を行いました。コロナ禍で発表の場を失っていた学生の皆さんにとっても久しぶりの対面での公演は良い機会となったようです。最後は参加者全員で「ふるさと」を合唱し閉会となりました。

問 中央公民館 (☎042-581-7580)



ふるさと文化財課

市内在住絵本作家のつがねちかこさん講演会と原画展「子育てと絵本」を開催しました！



令和5年6月25日、令和5年度日野市子ども読書活動推進事業の一環として、平山季重ふれあい館大ホールにて、市内在住絵本作家つがねちかこさんの講演会と原画展「子育てと絵本」を開催しました。

児童・幼児を含め、40名ほどの方が講演会に参加されました。図書館職員によるインタビュー形式の講演会で、つがねさんの柔らかな雰囲気のお人柄と、絵本や子育てのお話に共感していた方も多く、とてもアットホームな講演会となりました。

また、講演会会場には絵本の原画も展示され、大変好評でした。

問 中央図書館 (☎042-586-0584)



中央図書館

生涯学習課

ひのまなびのまつり2023



「こんな学びがある」を発信し、学びの楽しさを伝え、みなさんの学びを応援する『学びの見本市』を開催します。ひの21世紀みらい塾の登録講師による講座紹介や、日野市の生涯学習関連の学びの啓発ブースなど、多彩な学びを体験してください。2つの会場を結ぶスタンプラリーも行います。ぜひご来場ください。

内容等、詳しくは市HPをご覧ください。

【日時】11月23日(木祝) 11時から16時まで
【会場】第1会場:イオンモール多摩平の森イオンホール
第2会場:多摩平交流センター
【問】生涯学習課(☎042-514-8765)